

会 議 議 事 録 (抄)

会 議 名	2024 年度専門学校東京テクニカルカレッジ 第二回情報処理科 教育課程編成委員会
開 催 日 時	2024 年 11 月 29 日 (金) 15 時 30 分～17 時 00 分
会 場	専門学校東京テクニカルカレッジ テラホール
参 加 者	<外部委員:3 社> (順不同・敬称略、役職は委員名簿参照) 後藤英明・開原裕一 (㈱ネクストワン) 経塚真裕・橋詰篤志 (ソフトビューベリオン㈱) 片山善久 (㈱エフ・エム) 阪上誠 (㈱テクノプロ テクノプロ・デザイン社) <内部委員> 井坂 昭司 (専門学校東京テクニカルカレッジ 情報処理科 科長)
概 略	<系別分科会> (第二部) 挨拶 1. 5 期制カリキュラムから 4 期制カリキュラムへ 2. 新卒採用の環境変化
討 議 内 容	3. 1.5 期制カリキュラムから 4 期制カリキュラムへ <ul style="list-style-type: none"> ・(井坂) 文科省の単位制推進等もあり、本校も単位制を導入していきたいと考えている ・(井坂) 今までの 5 期制カリキュラムは、本校の独自の考え方により構成してきた。通常の単位制にするためには、科目時間数も考え直す必要がある。 ・(井坂) その場合、現在の 5 期制では時間数的に厳しい部分もあり、4 期制にし時間数を標準化していきたいと考えている。 ・(井坂) そこで、ここに 4 期制カリキュラムを提示させて頂き、科目、内容も含めたご意見を頂きたい。 *井坂より、5 期制から 4 期制の変更に伴い変化があった科目の説明があった。その中で、「Excel 活用」科目を 1 年次 5 期より、2 年次 4 期に移動した話があった。 ・(経塚) Excel 等でもそうであるが、ショートカットを教える場面があるのか？ ・(井坂) ショートカットを教えるための科目、コマシラバスは用意していない。通常の実習の中で先生が教えている状況である。 ・(経塚) ショートカットは作業時間を大きく短縮できる技術であり、体系的に教えては。 ・(開原) インフラ系の作業では、キーボードだけでマウスを使わないことも多い。 ・(経塚) 昔は、10 人いたら仕事ができない人が 2, 3 人いたが、今は 10 人いたら 10 人に生産性が求められる。 ・(開原) タイピングも重要。 ・(井坂) タイピングは重要視しアプリを使って実施している。1, 2 年生対抗でタイピングの時間を競ったりもしている。 ・(橋詰) 当社では、評価項目にも入れている。 ・(井坂) Excel 等の授業で組み入れたい。 ・(経塚) タイピングが速い人は、議事録も書ける。 <ul style="list-style-type: none"> ・(橋詰) AI の科目も入れた方が良い。 ・(片山) 生成 AI を使う場面をリテラシーとして教えると良い。 ・(井坂) 入学時に情報リテラシーと AI リテラシーを行う予定。 ・(経塚) 社員教育で、うるう年のプログラムを作らせるとネットで拾ってきて提出する社員がいた。うるう年の定義を答えさせたら答えられない。 ・(井坂) うちの学科でもアルゴリズムの力を付けさせようとプログラムの課題を出したところ、生成 AI で作ってきた学生がおり、課題の目的が理解できてなく、指導をした。 ・(開原) この頃、Web アプリの質が下がったと言われている。コピペ等で修正して作るため、余計(意味のない)なコードが入っていたりする。

- ・(開原)Javaも Oracle も基礎をしっかり植え付け、精度の高いプログラムが作れるようにしてもらいたい。
- ・(井坂)本質をしっかりリテラシーで教育し、生成 AI を使って良い場面、悪い場面を理解させたい。
- ・(経塚)今、大手企業と生成 AI をどう使っていかの検証を行っている。今後追って報告したい。
- ・(阪上)そもそもエンジニアは、生成AIを使って面白いのか?という疑問がある。
- ・(井坂)確かに自分で作る喜びがないですね。
- ・(経塚)今、うちの文系の社員が、生成 AI を使って評価を受けている。今までは、仕事ができない社員であったが。
- ・(片山)CAB の人が言っていたが、理系、文系の能力は20歳である程度決まるらしい。文系の人に一生懸命理系のことを教えても意味がないと言っていた。
- ・(経塚)うちでは英語ができる人は、プログラムができるという傾向がある。

2. 新卒採用の環境変化

- ・(片山)レベルは下がっており、CAB で5以下は採用しなかったが、4でもいいところがみえれば採用するようになった。
- ・(経塚)大学で見ると下がっている。
- ・(阪上)当社は、院生の数が倍になった。良く調べると院生の数が増えたためだった。質は上がったわけではない。
- ・(経塚)当社は、日本ではなく海外に行き、優秀な学生を取りにいっている。日本人より優秀。
- ・(井坂)留学生は取っているのか?
- ・(阪上)留学生を20名取っている。
- ・(開原)当社は、留学生は、同じ国の人を2名ずつ取るようにしている。
- ・(片山)採用時期が全体的に早くなってきている。
- ・(井坂)当校も1年生でインターンなど授業時間に活動しようとする学生がいるが、授業の方が大事ということで1年次は認めていない。
- ・(全員)それの方が良いと思う。

3. その他

- ・(片山)脱 Oracle と言われていたが、このところ Oracle の人気に戻りつつある。インターフェースが難しかったが使いやすくなった。
- ・(阪上)仕様を理解する授業があるか? 仕様を理解できない人がいる。
- ・(井坂)多くはないが、科目の中でそのような時間を作っている。
- ・(阪上)客の使用が読めない人がいる。
- ・(開原)制作でそういうことをやっているか?
- ・(井坂)制作でもそういう場面を作っていきたい。
- ・(??)ドキュメントを書く能力も必要。
- ・(片山)オーダーを受けてものを作ってフィードバックすることをやらせるのもよい。
- ・(開原)世の中にないものを作り出す力も必要。

等、短い時間の中、色々なご意見を頂いた。